

報道関係者各位

株式会社 D & I
2021 年 5 月 12 日

テレワーク型障害者雇用サービス「エンカク」 石川県加賀市における自治体連携モデルで雇用創出 採用されたテレワーカーの「今」をインタビュー



国際航空給油株式会社



株式会社 D&I（所在地：東京都千代田区、代表取締役：杉本 大祐、以下 D&I）では、2019 年 5 月 27 日に石川県加賀市（市長：宮元陸、以下加賀市）と締結した、障がい者テレワークにおける連携協定の取組みの中で、新たに国際航空給油株式会社（所在地：東京都中央区、代表取締役：中村 雅美、以下国際航空給油）にて加賀市在住の障がいのある方のテレワーク型雇用が生まれました。そして雇用から 5 カ月たった今、テレワーカーが感じていることをインタビューしました。

■加賀市連携協定の概要 (<https://d-and-i.jp/news/2019/05/27/1288/>)

(1) 障がいのある人のテレワークによる就労機会創出に関する事項

加賀市在住の約 4,000 人の障がい者に対してテレワークという働き方を周知し、1 人でも多くの雇用創出を目指します。

(2) 障害のある人のテレワークへの理解促進に関する事項

D&I のテレワーク雇用導入ノウハウを活用し、テレワークへの理解促進を目指します。

(3) その他、障がいのある人のテレワークの推進に関する事項

加賀市と連携し、市内の障害福祉事業者を通じて、障がい者へのテレワーク推進を目指します。

■国際航空給油参画の背景

昨今、新型コロナウイルスの影響により、テレワークを導入する企業が増えています。障がい者雇用においてもテレワーク導入を検討する企業が増えてきていますが、「どのような業務を任せたらよいか分からない」「直接のコミュニケーションが取れない中での雇用管理が不安」という企業の声は少なくありません。さらに、障害者雇用促進法の改正により、2021 年 4 月までには雇用率が現在の 2.2%から 2.3%へ引き上げられるため、企業はより一層の障がい者雇用が求められています。

これらの課題に対して国際航空給油は、D&I の障がい者テレワーク雇用支援サービス「エンカク」を活用することにより、障がい者雇用を促進させ、健常者や障がい者問わず新しい働き方を創出できると考え、導入頂きました。また社内のリソースだけでカバーしきれないところを「エンカク」でフォローができる点もメリットとして感じていただいております。

■国際航空給油で勤務するテレワーカーの声

(1) 4 か月勤務をしてみたご感想

苦手だった Excel のスキル向上に努めています。エンカクトレーナーからのテレビ電話でのレクチャーだけでなく、自己研鑽の時間を定期的に取りながらスキルアップを行っています。

(2) テレワークで心がけていることは何ですか？

一つ目は自己管理です。テレワークでは業務に没頭してしまい、時間を忘れてしまうことがあります。そのため、携

帯のアラームをかけるといった工夫をしています。これは自分と同じようにテレワークをしている方から教えてもらったやり方です。より効率的に業務に取り組めるように情報収集をして、自分で取り入れられるものを選びながら行っています。

二つ目は人に伝わりやすいように心がけることです。excel で表を作る時も、相手に伝わりやすいように、セルの色を変えたり、追加項目を自分で考え加工するようにしています。今まで excel で表を作ることも苦戦していたので、少しは成長したと感じます。また、伝わりやすい方法を自分なりに調べ参考にしています。

(3) 仕事のモチベーションはなんですか？

自分が作成した成果物に対して「分かりやすい」、「見やすい」といったフィードバックをいただけています。そういった声かけが自分のモチベーションアップにつながっています。また、上司からも定期的にコメントをいただいています。いつも丁寧で温かみのある言葉で、嬉しく感じています。

(4) 今後頑張りたいことはありますか？

一つ目は健康管理です。在宅勤務だからこそ規則正しい生活を心がけています。長期的に働き続けたいと思っているので、時間管理等の基礎的な部分もしっかり行いたいです。

二つ目は、教わったことをしっかりアウトプットするということです。トライアンドエラーを繰り返しながら、着実にできるようにしていきたいです。今後は新しい業務も行っていく予定なので、スキルアップし続け、貢献していければと思います。

■今後の展望

D&I は 2019 年 5 月 27 日に石川県加賀市と障がい者テレワークに関する連携協定を締結しています。これは首都圏企業が地方在住の障がい者をテレワークで雇用するモデルで、国際航空給油は参画企業として加賀市在住の障がい者の新規雇用につながりました。今回の取組みきっかけに、より一層テレワークや地方活性化を促進させ、日本全体の生産性向上に寄与できればと考えています。

こういった地方連携の取組み・事例を通じ、企業向けセミナー等を開催し、障がい者雇用テレワーク導入のノウハウを周知し、両サービスを活用した障がい者テレワーク雇用モデル事例を作ります。そして将来的には、地方自治体とも連携したモデルケースを構築し、他の自治体にも広げることで、地方創生の一助となることを目指します。

=====

■株式会社 D&I について (<https://d-and-i.jp>)

本社 : 101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-3 竹橋 3-3 ビル 5 F
設立日 : 2009 年 8 月 20 日
資本金 : 10,000,000 円
代表者 : 代表取締役 杉本 大祐 (すぎもと だいすけ)
事業内容 : 【HR ソリューション事業】テレワーク型障害者雇用サービス「エンカク」／障害者雇用コンサルティング／有料職業紹介「DI エージェント」(13-ユー-306397)／就職・転職イベント「BAB カンファレンス」／求人サイト「BAB ナビ」／定着支援サービス「ワクサポ」
【教育事業】"体験学習型"放課後等デイサービス「テラコヤキッズ」／就労移行支援事業「ワークイズ」

■本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

株式会社 D&I 管理本部 広報担当
TEL : 03-5577-6257 MAIL : corporate@d-and-i.jp